

〇生活科「かぞくにっこり大きくせん！」パート2！

先週は、生活科「かぞくにっこり大きくせん」で、お手伝いの宿題にご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちは、自分たちがどのようにお手伝いに取り組んだかを交流する中で、「こんなこともできるのか！」「次はもっと上手にできそう！」とさらに意欲が高まりました。

これから、お手伝い（パート②）に取り組めます。

今回は、右の表では②の段階です。子どもたちは、前回と同じお手伝いに取り組めます。同じお手伝いを継続する中で、「もっと上手になるにはどうしたらいいかな。」「もっとできることはあるかな。」と考えて取り組むことをねらいとしています。その中で、一つのお手伝いを発展させていくと、さらによいと伝えていきます。（例：洗濯物たたみに加えて、洗濯物をしまうところまでやってみる。料理を運ぶだけでなく、よそうこともやってみる。）

～お手伝いの段階～

- ① やって見る段階
- ② 工夫してみる段階
- ③ 相手のことを思って工夫する段階

今回も、右のワークシートを持ち帰ります。子どもたちの取り組みを見て、赤枠のマークに〇をしていただき、マークの理由やコメントをご記入ください。

1回目にいただいた温かいお言葉は、子どもたちにとって、大きな励みとなりました。ありがとうございました。

タブレットを持ち帰りますが、撮影は可能な範囲でかまいません。動画を撮影していただく場合は、お風呂掃除であれば、磨いているところ、水を流しているところなど、場面ごとに10秒ほどの短い時間で撮影していただけると助かります。子どもたちのキラリと光る場面を見つけていただけると嬉しいです。ご協力をよろしくお願いします。

取り組み期間

11月21日（金）～11月24日（月）
プリント提出 11月25日（火）

なまえ（ ）

こんなことを するよ！ さくせん

やってみて、どうだった？（〇にいろをぬりましょう。）

<p>ひとりで くふうしてできたよ。 おうちのひとが とても よろこんで くれたよ。</p>	<p>くふうして おてつだいが できたよ。 おうちの ひとが よろこんで くれたよ。</p>	<p>おてつだいが じょうずに なってきたよ。 おうちのひとは すこしだけ てつだってくれたよ。</p>	<p>おうちのひとと いっしょに ちようせんしたよ。 おうちのひとが てつだってくれたよ。</p>
--	--	--	---

うまくいったこと／うまくいかなかったこと／つぎは こうしたい／きもち

【おうちのひとへ】マークに〇をして、マークのりゆうや コメントを かいてください。

<p>ひとりで くふうしてできたよ。 おうちのひとが とても よろこんで くれたよ。</p>	<p>くふうして おてつだいが できたよ。 おうちの ひとが よろこんで くれたよ。</p>	<p>おてつだいが じょうずに なってきたよ。 おうちのひとは すこしだけ てつだってくれたよ。</p>	<p>おうちのひとと いっしょに ちようせんしたよ。 おうちのひとが てつだってくれたよ。</p>
--	--	--	---